

# 社会学入門 16

DVD 15巻 各巻45分 印刷教材付き 本体価格 285,000+税 ●分売不可

森岡 清志 (放送大学教授)  
安河内恵子 (九州工業大学大学院教授)

社会学の基本的考え方と基礎概念を分かりやすく説明し、それを踏まえて、家族、ジェンダー、社会階層、都市、ネットワーク、ライフコース、少子高齢化、情報化などのテーマを幅広く取り上げる。それぞれのテーマにアプローチする中で、社会学が獲得してきた成果を説明し、現代社会に対する理解を深めていく。

1. 社会学の考え方
2. 家族の構成と機能
3. 日本の家族の変容と親族関係
4. ライフコースの発想
5. ジェンダーとは何か
6. 逸脱とみなすこと・みなされること
7. 社会階層と格差
8. 都市と都市的生活様式
9. 都市空間の構造
10. 都市社会のパーソナル・ネットワーク
11. 少子高齢化の現状と諸課題
12. 世界人口の高齢化と日本
13. 情報化とグローバル化
14. 統計的調査の特質
15. 事例調査の特質

## 社会系 社会と産業

**放送大学**  
THE OPEN UNIVERSITY OF JAPAN  
**2016 DVD教材**

放送大学は、放送メディアを使って授業を行う正規の大学です。専任・客員の著名な教授陣により、従来の学問分野の枠にとらわれない多種多様な講義が行われています。この放送大学の講義をより広く大勢の方にご利用いただけるよう、講義の一部をDVD教材としてご紹介しております。図書館や研究室で、また生涯学習の一環として幅広くご利用いただけます。

制作・著作：放送大学  
発行：一般財団法人放送大学教育振興会  
発売：丸善出版株式会社

新刊 著作権処理済 貸出可



# 放送大学 2016 DVD 教材

## 社会系社会と産業

# 社会学入門16

DVD 15巻 各巻 45分 印刷教材付き

本体価格 285,000+税 ●分売不可

森岡 清志 (放送大学教授)

安河内恵子 (九州工業大学大学院教授)

### 1. 社会学の考え方

社会学は社会科学の一分野であるが、他の分野と異なる独自のアプローチや説明の仕方を用意してきた。それを最も良く示しているのが社会学の基礎概念である。第1回は、講義のイントロダクションとして、この基礎概念を分かりやすく説明する。

### 2. 家族の構成と機能

家族は重要な社会集団の一つとしてどのような特色を持つのか、また家族構成によってどのように分類されるのか、家族の機能はどのように変化してきたのか、これらの諸点について説明し、家族の多様化に関する理解を深めてゆく。

### 3. 日本の家族の変容と親族関係

産業化の進展とともに日本の伝統的家族形態、すなわち「家」が大きく衰退し、核家族化が進行した。この過程の中で、日本の親族関係も、同族と親戚の2つの関係を含むものから、個人を中心として広がる親戚のつながりに単一化してきた。そのことの意味を考察する。

### 4. ライフコースの発想

1980年代後半に入ると、家族周期論が前提とした標準的コースを歩む家族の割合が、日本でも低下してきた。これに伴い、周期段階やライフステージを設定することの有効性も大幅に低下し、かわってライフコース論が台頭してきた。ライフコース論に独自の視点や方法、成果などについて説明する。

### 5. ジェンダーとは何か

ジェンダーは、狭義には社会的文化的性差を意味するが、その形成にかかわる社会通念・意識、さらに広い意味での知識をも含めた意味において用いられている。性別役割規範とともに、男らしさ規範、女らしさ規範を考察することを通して、日常的現象としてのジェンダーに焦点を当てる。

### 6. 逸脱とみなすこと・みなされること

逸脱は、社会的規範や期待に何らかの形で背いているとみなされる行為である。一定の社会の大多数の成員が背いているとみなす時に逸脱という行為が出現するのであるから、逸脱であるか否かは、社会によって異なると考えられる。かつては逸脱とみなされた行為が、現在ではそうはみなされないこともある。このような逸脱の多様な側面について説明する。

### 7. 社会階層と格差

現代社会の階層は、教育達成度(学歴)、職業(職種)、所得の組み合わせからなる相対的区分として設定される。職業を中心に、この三者がどのように関連しているのか、また近年の所得格差の拡大に伴う社会的不平等の問題にどのようにアプローチするのか、これらについて考察を深める。

### 8. 都市と都市的生活様式

社会学では、都市と村落という2つのタイプの居住地を理念的に設定し、それぞれの居住地の特質を前提に都市社会、村落社会が成立すると考えている。では、都市は、村落と対比して、どのような特質を持つ居住地であるのか、またそこでは、どのような共同生活が営まれているのか、これらについて説明してゆく。

### 9. 都市空間の構造

都市空間構造に関する社会学の関心は、都市という居住地のどのような場面にどのような人びとが居住しているのか、すなわち居住分化のメカニズムを明らかにすることに置かれてきた。ゾーン理論、セクター理論、社会地区分析などを紹介しながら、研究の成果を説明する。

### 10. 都市社会のパーソナル・ネットワーク

都市化の進展に伴う「第一次関係の衰退、第二次関係の優位」という仮説は、長い間、議論の対象となってきたが、近年では、「都市化とパーソナル・ネットワーク」という新しい研究課題として再構築され、さまざまな成果をあげている。都市居住が親しい他者とのつながりにどのように影響するのか、この点を議論する。

### 11. 少子高齢化の現状と諸課題

現代日本社会では、少子高齢化が進行している。少子化、高齢化は、発生原因は異なるものの、密接に関連しながら進行する。日本は、少子化が急速に進行していることにより、すでに超高齢社会、人口減少社会に突入している。ここでは、少子高齢化が進行する背景とその影響、将来予測および問題点について説明する。

### 12. 世界人口の高齢化と日本

アジア諸国・地域で起こっている急速な経済発展が世界の注目を集めている。この現象を、人口構成上の変化という視点で捉え説明しようとする考え方が、提唱されている。その考え方、および、将来生じると予想される問題点について説明する。

### 13. 情報化とグローバル化

情報化の進展は、コミュニケーション方法の変化など、社会生活のあり方や、働き方を大きく変えた。また、グローバル化の進展ともあいまって、世界の国々のつながり方も大きく変化させてきた。本章では、情報化・グローバル化の進展によって、どのような変化が生じているかを考える。

### 14. 統計的調査の特質

社会学は実証科学の一つであり、社会調査による仮説の検証を通して理論と実証を結びつけている。社会調査は、統計的調査(量的調査)と記述的調査(質的調査)に大きく分けられる。ここでは、統計的調査の代表として標本調査を採り上げ、この調査によってどのようなことが分かるのか、この点を中心に説明する。

### 15. 事例調査の特質

記述的調査(質的調査)はさまざまな調査法を含むが、その代表が事例調査である。事例調査は、母集団が明確でない対象である時、問題点や全体の関連を捉えることを第一の目標とするような時に、威力を発揮する調査法である。事例調査の方法と特質について説明する。

#### 著作権処理済作品

- このDVDは、学校図書館および公共図書館(学校内の視聴覚センターを含む)使用(館内個人視聴、館内無償上映)および学校における授業での使用、国・地方公共団体・非営利法人が設置した博物館・視聴覚教育施設が行う営利を目的としない視聴を提供することが可能です。
- 本商品は上記に加え、学校図書館での学外貸出しおよび、公共図書館での館外貸出しが可能です。
- それ以外の施設での使用に関しては、お問い合わせ下さい。

発売: 丸善出版株式会社 映像メディア部

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-17  
神田神保町ビル 6階  
Tel : 03-3512-3252 Fax : 03-3512-3271  
<http://pub.maruzen.co.jp/>

お問合せ・ご注文は下記までお願いします。